

- 問1 唐や新羅からの侵攻に備えて、九州北部の防衛のために配置された兵士を何という？
- 問2 7世紀後半、壬申の乱で勝利し、天皇を中心とした国づくりを強力に進めた天皇は誰？
- 問3 7世紀前半に栄えた、日本で最初の本格的な仏教文化を何という？
- 問4 釈迦三尊像などに見られる、左右の形が同じになっている特徴を何という？
- 問5 663年に、百済復興を目指した日本軍が唐・新羅の連合軍に大敗した戦いを何という？
- 問6 604年に十七条憲法を制定し、役人としての心構えや道徳を説いた人物は誰？
- 問7 奈良県の法隆寺などが代表する、現在世界で最も古い建物群のことを何という？
- 問8 聖徳太子が役人の心得として、仏教の「仏・法・僧」を敬うことを記した文書を何という？
- 問9 中大兄皇子らが中心となり、豪族が支配する政治を改め、天皇中心の国家を目指した政治改革を何という？
- 問10 飛鳥時代に、推古天皇の摂政として仏教を広め、法隆寺などを建立した人物は誰？
- 問11 豪族中心の政治から脱却し、天皇が権力を集中させる国家体制を何という？
- 問12 天智天皇の死後、大友皇子と大海人皇子の間で跡継ぎをめぐる起こった大規模な内乱を何という？
- 問13 聖徳太子が、家柄にこだわらず才能や功績のある人物を役人に登用するために定めた制度を何という？
- 問14 飛鳥時代に摂政として政治を行い、法隆寺などを建立した人物は誰？
- 問15 蘇我氏を倒したあとの大化の改新で、土地や人民をすべて天皇のものとする政治のしくみを何という？
- 問16 推古天皇の時代、中国へ進んだ制度や文化を学ぶために派遣された使節を何という？
- 問17 百済などの朝鮮半島諸国から、高度な技術や学問を持って日本へ移り住み、飛鳥時代の国づくりに貢献した人々のことを何という？
- 問18 十七条憲法において、政治の指針として取り入れられた、インドで生まれ朝鮮半島を経由して伝わった宗教は何？
- 問19 聖徳太子や蘇我氏を中心となって栄えた、日本で最初の本格的な仏教に基づく文化を何という？
- 問20 聖徳太子が制定し、役人が従うべき命令を説いた憲法を何という？
- 問21 壬申の乱に勝利して即位し、天皇中心の国づくりを進めた天皇は誰？
- 問22 天皇に権力を集中させ、全国を統一的に支配する国づくりを目指す体制を何という？